



令和6年度幼保小連携推進事業  
「第3回幼保小合同研修会」を  
開催します。



ターゲット 4. a

2024年7月8日  
郡山市教育委員会  
総合教育支援センター  
所長 石井 研也  
TEL: 924-2541

SDGs ターゲット 4. a 「全ての人々に安全で非暴力的、包摂的、効果的な学習環境を提供する」

幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校の保育者と教員が、接続期の子どもの発達に応じた教育・保育のあり方について、講演や実技講習・演習等の研修を通して研修を深め、専門性の向上を図ります。

1 日 時 令和6年7月17日（水） 午後3時～午後4時40分

2 場 所 市役所特別会議室（本庁舎2階）

3 内 容 対面での講演  
講演「特別支援教育について」  
～個に応じた支援を図るための幼保小連携～

4 出席者 幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校の保育者と教員  
91名が参加予定

5 講 師 郡山女子大学 家政学部  
生活科学科 教授 小林 徹 氏

講師の小林先生は東京都の中学校教員として、特別支援学級を25年間担当されました。2022年より郡山女子大学家政学部生活科学科教授として特別支援教育の障がい児保育について講義をされています。また、郡山市教育支援委員会の委員として郡山市の子どもたちの就学について貴重な意見をいただいております。

<幼保小連携推進事業>

就学した子どもが不安や戸惑いを感じることなく意欲的に小学校生活を展開していけるよう、教師と保育者が研究会等の交流事業を通して連携を図り、互いの教育内容の理解と就学前後の円滑な接続に資するとともに、問題を抱えた子どもの支援体制の充実を図る目的ため、「合同研修会」を年5回「幼保小相互参観（協議会）」を年14回開催しています。

また、発達障がいや複雑な家庭環境等、問題を抱えた子どもについての相談・支援体制の充実も目的としており、今回はこの内容で研修会を開催いたします。



2024(令和6)年 郡山市は市制施行100周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま